

浜松市生活支援体制づくり協議体（第2層、於呂圏域） 第1回会議 議事録

|      |   |
|------|---|
| 開催日時 | 令和3年6月16日（水）10時00分から11時30分まで  |
| 参加者  | 委員：13人 事務局：1人 関係機関：7人   |
| 場 所  | 浜北地域活動・研修センター   |
| 内 容  | <p>1. 開 会</p> <p>2. あいさつ<br/>会長より挨拶</p> <p>3. 委員紹介<br/>自己紹介を行う。</p> <p>4. 協議</p> <p>（1）認知症についての事例検討『認知症の徘徊模擬訓練』<br/>今後の認知症高齢者の推移や認知症に対する基本方針、認知症徘徊模擬訓練の意義など、資料を見ながら地域包括支援センターから説明をする。</p> <p><b>【委員からの意見】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3人に1人が認知症になると説明があったが、認知症に好きでなる方はいない。地域が連携しながら、認知症の方々への声掛け、認知症になっても周りが温かく見守る中でそういったサロン活動や公民館カフェなど地区社協が行う事業に1人でも多くの方が参加できるように声掛けを進めていきたいと思う。</li> <li>・自動車の免許の書き換えで頭が真っ白になり何を書いているかわからなくなり、認知症の始まりかと思った。</li> <li>・来年度時間をかけて、認知症に対する地域への啓発、発信を地区社協で検討している。</li> <li>・シニアクラブの会合に参加する方が80歳を超え、スマートフォンを利用することが難しい。午後にスマホ教室に行くが勉強してオレンジメールを入れていくようにしたい。</li> <li>・認知症に対する理解を深めるという意味でも認知症徘徊訓練は意味があるものだと思う。模擬訓練に対する理解も深めることができる。</li> </ul> <p><b>【包括からの説明等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症が始まったときに言われるのが、1番最初に気づくのは、本人と言われている。自分自身で違和感やおかしいとか、頭がすっきりせずモヤモヤなど、自覚症状が出ると言われている。あとは、身近にいる家族が違和感とか</li> </ul> |

|                |  |
|----------------|--|
|                | <p>様子が違うと気づく方、年だから物忘れが出たなど様子を見る方もいる。生活上のことが大きな問題となり、初めて病院に行き、先生に相談する方が多い。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的に認知症かどうか判断できるのは医者だけになる。物忘れと認知症には違いがあり、物忘れは思い出せるが、認知症だと実際に体験したことさえ忘れる。認知症は体験したことを忘れることが大きな特徴である。</li> <li>・最終的に認知症という不安になりますが、認知症になったから、全てのことができないわけではなく、認知症になっても家のなかでできること、地域に出て、友達と楽しめる方もいる。認知症になっても心置きなく地域で活動できる場、サロンとか認知症カフェも貴重な資源だと思う。そのようなところで地域の皆さんが認知症に対して、1人でも多くの方が理解できる方を増やすのが、認知症の方にとって住みやすい地域になると考える。</li> <li>・認知症の方が一人で外出中帰れないときに、家に帰る時間が長くなればなるほど、熱中症や大通りに出て車との交通事故、大きなトラブルの可能性はあるが、もし地域の方々が早い段階で異変を感じて発見できれば、大きな事故とか未然に防ぐことができる。そのためにも、地域の中で、1人である方で、様子がおかしいとか、違和感がある人を見たときに、知らない方だからではなく、少し気にかける地域になると良いと思う。そのために、1人でも多くの方に認知症に対する理解をしていただく機会をこれからも増やしていく必要がある。そのために認知症養成講座や包括でも地域に出向き、認知症に対する正しい普及活動を行っていく。</li> </ul> <p>(2) 情報交換『新型コロナウイルス感染症と地域福祉活動の問題点について』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次回の会議で行う。</li> </ul> <p>5. 次回の開催予定など</p> <p>6. 閉 会</p> |
| <p>今後の見通し等</p> | <p>次回会議予定：令和3年 9月15日（水）10：00～中瀬協働センター</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回協議できなかった情報交換『新型コロナウイルス感染症と地域福祉活動の問題点について』は次回の会議で行う。その他の協議内容については、協議体会長と包括於呂、市社協で検討していく。</li> </ul>   |